

ふ組
青山組
の組
み組



の組
さ組
盛岡観光協会
見前組

2026 MORI OKA DASHI

盛岡山車大絵巻

岩手県指定無形民俗文化財

盛岡山車

盛岡八幡宮は南部盛岡藩ゆかりの鎮守様。約三百年の伝統を誇ります。

盛岡八幡宮例大祭は、9月13日から16日までの四日間繰り広げられる盛大な鎮守のおまつり。宝永6年(1709)、城下23町のまちづくりが完成したのを祝って始められました。お盆明けから作り始められた山車が、一斉にお披露目となり市内一円に練り出します。歌舞伎や歴史上の名場面が飾りつけられ、一台に200人も勢子(せこ)が付いてにぎやかに練り歩きます。

この豪華絢爛さをさらに盛り上げるのが太鼓の音色と独特の南部木遣節。町内の子供たちは、ひと月前から太鼓の練習を開始し、女兒たちは手古舞装束で大はしゃぎです。

ドンコンドンコンドンコン...

「やあれやあれ!」

やあれ! やあれ!...と太鼓をたたく子供たちのかけ声が盛岡っ子の遠い記憶を呼び覚まします。

14日屋は山車の八幡下り、15日夜は山車の大絵巻パレード、16日には八幡宮境内で古式ゆかしく流鏝馬(やぶさめ)が行われ、盛岡に秋の到来を告げます。



山車運行委員会 (公財) 盛岡観光コンベンション協会



〒020-0871 盛岡市中の橋通1丁目12-13
phone 019-624-0441(代)



盛岡観光コンベンション協会
「推せんの店」

もりおか歴史文化館

明治時代の山車を再現展示!
(1階は入場無料)

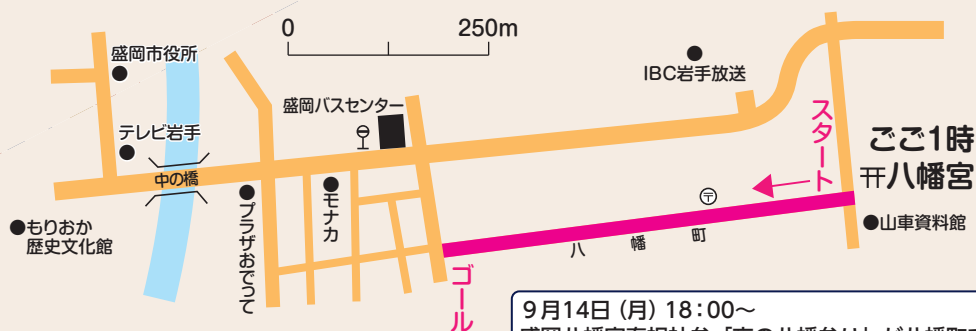


〒020-0023 盛岡市内丸1-50 ☎019-681-2100
【開館時間】9:00~19:00 (11~3月は18:00まで)

八幡下りパレード 9月14日(月) 13時出発

盛岡八幡宮表参道

昼11時過ぎから盛岡八幡宮前に出演全山車が曳き揃え。午後1時「お通り」が開始されると神輿をはじめとした行列はさながら歴史絵巻のようです。パレードのとりを務める奉納各組山車が太鼓をとどろかせ市内巡行へと出発します。



9月14日(月) 18:00~

盛岡八幡宮奉祝社参「夜の八幡参り」が八幡町で実施されます。是非ご観覧下さい。

アクセス

【バス】盛岡中心市街地循環バス「でんでんむし」で「盛岡駅」⑩番のりばから(13分)
 「♫盛岡バスセンター」下車徒歩10分、150円

【タクシー】 約13分、約1,700円(小型)

【徒 歩】盛岡駅から盛岡八幡宮まで40分

パレード順

1. い組 2. さ組 3. 盛岡観光コンベンション協会 4. 見前組
5. よ組 6. 青山組 7. の組 8. み組

岩手県指定無形民俗文化財
盛岡秋まつりを応援します。



名鉄観光 サービス
株式会社

盛岡支店長 会津 正彦

盛岡市大通3-3-10
(七十七日生盛岡ビル9階)
TEL 019-654-1058



岩手のニュースを いち早く、わかりやすく!



毎週 月曜～金曜
夕方 6時15分から

盛岡山車大絵巻パレード・出発式 9月15日(火) 18時20分

もりおか歴史文化館発・大通り

パレード出発18時

「大絵巻パレード」は夜のパレード。灯りをまとい夜の大通りを行列する様子は一層きらびやかです。

〈みどころ〉もりおか歴史文化館前での出発式では出演2組による「南部木遣り(音頭)」が聞かれます。

出発前には山車を間近にご覧いただけます。

※音曲・鳴り物はスタート地点から開始します。

規制 18:00～20:00



音頭披露 よ組・見前組

アクセス

【バス】盛岡中心市街地循環バス「でんでんむし(最終16:05)」で

「盛岡駅」16番のりばから(10分)「県庁市役所前」下車徒歩4分、150円

【タクシー】約10分、約1,300円(小型)

【徒歩】盛岡駅からもりおか歴史文化館まで25分

パレード順

- | | | | | |
|--------|--------|------------------|-------|-------|
| 1. 見前組 | 2. 青山組 | 3. み組 | 4. さ組 | 5. の組 |
| 6. よ組 | 7. い組 | 8. 盛岡観光コンベンション協会 | | |



TSK
TOHOKU SHEET KOGYO

テントの
トータルプロデュース

LOSBERGER TENT

イベントの型を変える、ロスベルガーテント レンタル中



東北シート工業株式会社

〒020-0846 岩手県盛岡市流通センター北1-4-9 TEL.019-614-0132 FAX.019-614-0137

い組

頭取 三浦光一

プロフィール

八幡町い組は、「盛岡市消防団第四分団」として、八幡町を拠点に活動しております。盛岡八幡宮のお膝元である門前町として『町火消し「い組」の心意気と伝統』を今に引き継いでおります。

市民の皆様にご覧される山車の奉納をモットーとして、盛岡の秋を彩ります。



紅葉狩（もみじがり）

平維茂（たいらのこれもち）が紅葉を見に戸隠山に出かけると、そこには美しい更科姫（さらしなひめ）が酒宴を開いていた。
「一緒に」と誘われた維茂は更科姫の艶やかな舞姿をみているうちにうとうとと、まどろんでしまう。秋の日が傾いた頃、大きな足音で現れた山の神が「鬼に注意しろ」と維茂の目を覚めさせた時、既に更科姫の姿はなかった。
維茂は更科姫が怪しいと思い、鬼を退治しようと山の奥へ分け入った。やがて、恐ろしい鬼女と化した更科姫と維茂の壮絶な対決となるが、名刀小烏丸（こがらすまる）の靈力により見事に打ち倒す。

見返し 更科姫（さらしなひめ）

信濃の戸隠山（現在の長野県長野市）の鬼女が、更科姫という名の美しい姫に化けて、平維茂を襲う話です。紅葉の景色を背景に、赤姫の衣装の更科姫や腰元たちの色とりどりの衣装が映える場面です。

維茂が酔って眠ってしまったのを確かめると、姫は鬼女の正体をあらわし、荒々しい動作で一旦去ってしまいます。維茂がすっかり眠り込んだところへ戸隠山の神様・山神が危険を知らせにやってきます。維茂を起こそうとしますが、維茂は目を覚まさず、鬼女が追ってくる気配がする中で、山神は諦めて帰ってしまいます。
やがて冷たい夜風が吹き込むと維茂ははっと目覚め、夢の中で聞いた警告・山神のお告げで、姫が鬼女であることを知ります。そして家に伝わる名剣を手に鬼女を追い激しい立ち廻りになります。

我が町の誇り、
い組 頑張れ！

大根とりんごの
看板おなじみ

やおや@ささき

盛岡市八幡町6-9 ☎019-622-8482



monaka
モナカ

OPEN 10:00 — CLOSE 19:00

※各店舗で営業時間が異なります

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1丁目6-8

TEL:019-622-0168 FAX:019-622-0170

盛岡市八幡町一〇一七
TEL 六五一〇七八



盛山会々組

頭取 佐倉 勉

プロフィール

昭和五十六年、盛岡山車を盛んにする会「盛山会」を発足し「山車」で繋ぐ「市民の心」をスローガンに誰でも参加できる山車として平成元年の初奉納以来、皆様に支えられ本年で三十八年目を迎えます。



矢の根 (やのね)

車鬘 (くるまびん) と言う、横に棒が張り出したような鬘 (かつら) に、隈取りの中でも最も派手な筋隈 (すじくま) で、黒縹子 (くろじゆす) に揚羽 (あげは) の蝶の着物。仁王禪 (におうだすき) は荒事のこしらえ。

夢枕に兄の十郎が、仇・祐経 (すけつね) の館に捕らえられているので急いで救いに来て呉れ...と告げる。五郎は起きあがり大太刀を取り勇み立つ...「矢の根」の舞台であります。

見返し 外郎賣 (ういろうり)

外郎 (ういろ) とは、痰 (タン) きりの丸薬...透頂香 (とうちんこう) として小田原で売り出され、江戸時代の名物でした。この舞台「外郎売」は「曾我対面」とほぼ同じ、見所は、外郎売りの長ぜりふ...ひよっと舌が廻り出すと矢も楯もたまりませぬ、そもそも早口の始まりは...現在俳優訓練の活舌 (かつぜつ) 術にも利用されて居ります。

盛岡市神子田町一四一
TEL 六二二一四二六五

河南中学校指定靴販売店

靴の店 宝屋支店

宝屋靴店

祭用草履・太鼓パチ取り扱い
神子田朝市でも営業中

寺の下 千手院前 TEL.019-651-1216

慶応時代から続く「街の植木屋さん」
お庭のことなら空き家でも豊香園におまかせください。

エクステリア 和風・洋風造園 公共工事

有限会社 豊香園

〒020-0015 岩手県盛岡市本町通二丁目5-10
TEL: 019-622-3866 FAX: 019-622-3917

盛岡観光協会 コンベンション

理事長 谷村 邦久

プロフィール

一九七八（昭和五十三）年の初陣以来、盛岡山車推進会をはじめ関係各位のご協力を仰ぎながら、多くの市民の皆様が自由に参加できる山車として歩みを重ね、本年度で四十九年目を迎え、来年には五十年の節目を迎えることとなります。

これまでに携わった多くの方々の方々の尽力と盛岡の伝統を重んじながらも、市内外の観光客の方々に観覧いただける山車として、参加者一丸となって活気に溢れた運行を目指してまいります。



景清（かげきよ）

平景清は、「悪七兵衛（あくしちびょう）」景清と称された平家の侍大将。源平争乱の中で各地を転戦し、勇猛果敢な武将として名を馳せました。一八五年の壇ノ浦の戦いで平家が滅亡した後も生き延び、最後は源頼朝の軍門に下ります。しかしながら、江戸時代における歌舞伎で演じられている景清は、平家の遺臣として源氏への復讐を胸に抱き、源頼朝暗殺を企てる人物として描かれ、人気の演目の一つとなりました。

その景清は、勇猛果敢で怪力の持ち主として知られていますが、中でも「牢破り」は、景清の豪胆さと並外れた怪力を象徴する名場面です。牢に囚われながらも、豪快に牢の格子を破って脱出しようとする姿は、歌舞伎ならではの力強い演出で、観客を大いに沸かせてきました。

見返し 京鹿子娘道成寺（きようかのこむすめどうじょう）

歌舞伎の名作「京鹿子娘道成寺」は、安珍（あんちん）・清姫（きよひめ）伝説を題材とした華やかな舞踊で、中でも最大の見せ場は、昨年話題となった映画「国玉」でも描かれた、道成寺の鐘が再び建立される場面です。

白拍子花子（しらびょうしはなこ）が鐘供養の舞を舞ううちに、花子の正体である清姫の安珍への激しい恋慕と嫉妬、そして裏切られた恨みが蘇ります。華やかな舞から一転して妖艶・凄絶な世界へ変わる、歌舞伎を代表する名場面です。

盛岡市中ノ橋通一—一〇〇

TEL 六二—一八八〇〇

（TEL 六〇四—三三〇五）
※九月十二〜十六日のみ



盛岡と共に歩んで60年

伝統を継承し、未来をつくる
地域と共に、信頼の家づくり

株式会社 **鈴正**

〒020-0863 盛岡市南仙北2丁目13番17

TEL 019-635-2828

盛岡で家建てるなら、南仙北のベルウッドハウスの鈴正

都南見前組

頭取 鈴木 敏 秋

プロフィール

「見前組」は一九五五年見前村、飯岡村、乙部村の三村が合併。その後一九九二年（平成四年）四月一日に、都南村から盛岡市に合併し今年で三十五年目を迎えます。

見前組の半纏の三本線と左腕の都南のデザインは、旧三村の絆の想いも込めて制作しました。地域住民の皆様・地域企業の皆様・二十一分団一部・六部百二十二名消防団員・後援会一丸となり、近隣分団様のご協力の基、八幡宮秋祭り旧都南から初山車奉納となります。



連獅子（れんじし）

親子二人の獅子が毛を振りながら舞い、親が子を谷に突き落として鍛えるという伝説を題材にした歌舞伎舞踊で、親子の情愛と厳しい試練を象徴的に表した演目名です。

都南初の山車奉納ですが、各奉納組・地域の皆様・関係各位の皆様から今後とも「連獅子」の様な関係性の願いを込めた題材にしました。

見返し 永井大念佛剣舞（ながいだいねんぶつけんまい）

旧都南村永井に伝承され、「ユネスコ無形文化遺産」に認定されている。大念佛剣舞は、円形の中央に塔をつけた大笠を振りながら、輪になり念仏を唱えながら剣舞の勇壮な所作で悪霊を祓い、亡魂を成仏させ鎮魂を祈り、地域の安泰・豊作・無病息災を祈る剣舞です。

盛岡市津志田二一七二一
TEL 六三九一一五一五



未来の国土をデザインする。

測量・設計と用地・補償を専門とする
総合建設コンサルタント会社です

サンエスコンサルタント株式会社

代表取締役 鈴木 清士

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡一丁目5-8
TEL : 019-635-0194 FAX : 019-656-0195
<https://www.sss-c.jp>



一般住宅建設の事なら何でも
お気軽にお電話下さい。



むつみ

睦 建設

盛岡市津志田中央1丁目1番31号
TEL **019-637-1050**



よ組

頭取 藤田 幸治

プロフィール

寛永十年（一六三三年）二十七代利直公が城下町北側に町を造り（田町と称された）奥州三戸から庶民を移住させた。

その後、民衆が田印の纏をもつ火消組を造り組頭であった三之助と理平が紺屋町に移り住み若い衆を集め「た組」を結成した。

その後の不來方城主が参勤交代で江戸を訪れた際お供をした火消の若い衆が同じ田印の纏をもつ江戸神田の「よ組」と親交を結び、組の呼び名を「よ組」としたのが紺屋町「よ組」の始まりである。



日本銀次（にほんぎんじ）

纏は火消の所属を示す道具というよりはむしろその組の活動と名譽を宣言する重要な象徴であった。この纏を立てた地点はその火消組の消しとめる線をあらわしたものであった。したがって纏持ちは焰にあおられながらも独断で撤去する事も出来なかった。又、纏のそばで家屋の解体作業を急ぐ者たちは、所属の組の名譽をかけて動きまわった。町方火消は他組、とくに武家方火消と消口を争う喧嘩が絶えずそうした点ではまさに、「江戸の華」という火事と喧嘩が合わさった形も多かった中でも銀次はよ組の纏とりとして当代第一と言われそれが日本一と言われるようになったと伝えられている。

見返し 手古舞（てこまい）

江戸中期頃、芸者が山車を先導する為男性風の扮装で登場したのが始まりで女性や少女が扮している。

緋色で派手な刺繍をした襦袢の上に、やや地味な着物を片肌脱ぎ、ズボン型の袴と花笠を背中に付ける。

歌舞伎舞踊と同じ舞台化粧をし、男性風の日本鬘の髪を被り、右手に金棒、左手に自分の名前が書かれた提灯を持ち行進する。

盛岡市紺屋町三ー三七
TEL 六二二ー四七一〇

インターネットなら
いつでもお買物できます。

リボン徽章/花環/生花/花笠

<http://www.kaodo.com/>

花王堂本店 |

検索

株式会社花王堂本店

〒020-0878 盛岡市肴町11-14

電話 019-624-0878 FAX 019-623-2651

岩手県指定無形民俗文化財

盛岡秋まつりを応援します！

手造り菓子

梅月堂

盛岡市本町通1-9-40 TEL・FAX 019-622-5042

青山組

頭取 遠藤 政幸

プロフィール

青山組は戦後旧陸軍跡地にできた青山、月が丘、みたち地区を母体とした自主火消隊が昭和二十四年に結成され、昭和二十六年に盛岡市消防団第十七分団として発足された火消組です。本年は消防団設立七十五周年を迎えます。

現在は十五町内会、自治会を管轄、安全安心な地域社会実現の為、少年消防クラブや婦人防火クラブ等と連携し地域住民と共に日々努力しております。

今回は、昭和五十一年の初巡行から五十年、八年ぶりの記念すべき十台目の青山組山車の巡行となります。



寿曾我対面（ことぶきそがたいめん）

「寿曾我対面」は正月や襲名披露などおめでたい席で上演される特別な演目です。

曾我兄弟の仇討を題材にした「曾我物」のひとつで、初めて敵と顔を合わせる場面を華やかに演じる演目です。

源頼朝の重臣・工藤祐経が開く富士の巻狩の総奉行就任を祝う宴の席が舞台です。

そこに、小林朝比奈の手引きによって、父の仇を狙う曾我十郎・五郎の兄弟がやってきます。兄弟と名乗ることを許された一人は、十八年間にわたる苦難を乗り越えた仇と対面し、後日富士の裾野での決闘の約束を取り付けます。

見返し 舞鶴（まいづる）

頼朝の寵臣の工藤祐経の出世祝いの宴の場で二人の兄弟が工藤に目通りを願ひ出ます。

工藤を父の何津三郎祐康の仇と十八年追い狙ってきた遺児、曾我十郎祐成、五郎時致を小林朝比奈の妹、舞鶴の取りなしで無事工藤と顔を合わせます。

後の仇討ちへと繋がる重要な場面で勇ましくも、優美な舞鶴を飾ります。

盛岡市青山三丁目八一〇
TEL 六四三一―九九

楽しい食事に・・・ COFFEE & RESTAURANT

ランチタイムメニュー

平日限定
AM11:30～PM1:30



Aランチ生姜焼き
他、多数ございます。

Bumps

バンパス

盛岡山車を応援
しています

（貸切パーティー承ります）

〒020-0142 盛岡市稲荷町16-32
TEL&FAX 019-643-5081



の組

頭取 吉 島 敏 夫

プロフィール

盛岡八幡宮の北鳥居前を本陣として、
準備・山車製作・太鼓練習をしてまいりま
した。

平成六年から参加で、本年二十九回目の
盛岡八幡宮例大祭への山車奉納になります。



歌舞伎十八番の内助六「水入り」

(かぶきじゅうはちばんのうちすけろく)
見返し 花魁 揚巻 (おいらん あげまき)

風流は、歌舞伎十八番の内助六「水入り」の
場面、見返しは助六との恋仲である花魁 揚巻。
場面は、花川戸助六(はなかわどのすけろく)
という侠客(きょうかく)に姿をやつした曾我
五郎(そがごろう)は、源氏の宝刀(ほうとう)
である「友切丸(ともきりまる)」を探するため
吉原に通っている。様々な男が集まる吉原で、
遊客(ゆうかく)にわざと喧嘩(けんか)を吹っ
掛けて刀を抜かせようというのである。そこ
に助六の恋仲、花魁の揚巻と、揚巻に言い寄
る髭の意休(ひげのいきゅう)が登場。意休
が友切丸を持っていると勘づいた助六は刀を
抜かせようとするが、なかなかうまくいかない。
そこへ白酒売(しろざけうり)に身をやつし
た兄の曾我十郎(そがじゅうろう)がやつてきて弟に意見するが、
助六の真意を知った十郎は自らも喧嘩を売る
稽古(けいこ)を始める。

意休が三浦屋から出てくるのを助六は待ち
伏せしていた。立ち回りがあって、助六は意
休を切る。たまたま通りかかった人が意休の
死体を発見するが、助六はその通行人の提灯
(ちようちん)を切り落とす。追手が助六を
搜索する。助六は三浦屋前の天水桶(てんすい
おけ)の中に隠れるという台本である。その
後は苦しくなり桶から出て追手に見つかる。
とその時、揚巻が急いで近づき、全身で助六
を隠し追手から助六を助けたようです。

盛岡 八幡宮 北鳥居前
TEL 六二五―七三五〇

祭用品・頭巾お仕立て
手古舞衣装お仕立一式

石岡呉服店

盛岡市鉦屋町1-18

☎・FAXとも 019-622-2633



お客様にご満足していただける国内外の旅行の
サービスを提供させていただいております。
お気軽にご相談下さい。



株式会社 ケイアイトラベル

〒020-0011 岩手県盛岡市三ツ割3丁目17番30号

E-mail: kawamura@keiait.co.jp

FAX: 019-681-0108

み組

頭取 高橋 明 充

プロフィール

南部火消伝統保存会「み組」は、盛岡消防団第十分団を母体として結成されております。
大正十五年（一九二六）の初奉納以来、「新盛組」の名称でしたが、昭和四十四年（一九六九）に十分団の地域である「三ツ割」や「三ツ石神社」にちなみ、その頭文字の「み」を取り「み組」と改称し、現在に至っております。
地域の五穀豊穡、家内安全、防災・防火を祈願し伝統を受け継ぎながら今回で二十六回目の奉納を迎えます。地域に根差した火消の心と郷土の伝統を継承していきます。



勸進帳（かんじんちょう）

歌舞伎十八番の一つに数えられる代表的な演目です。兄・頼朝に追われた源義経一行は、山伏姿に身をやつて奥州平泉へ向かう途中、安宅の関で関守・富樫左衛門に呼び止められます。家臣の武蔵坊弁慶は機転を利かせて勸進帳を読み上げるふりをし、さらに義経を打ち据えて家来を装うことで一行の危機を救います。弁慶の忠義と機転、そして富樫の情け深さを描いた名作で広く親しまれています。

山車は、歌舞伎屈指の名場面である「飛び六法」を表現しています。関所を無事突破した弁慶が主君・義経を守り抜いた喜びと安堵、そして英雄的な気迫を込めて花道を勇壮に引込む姿は躍動感あふれる歌舞伎の見どころの一つです。

見返し「金山踊り」・「からめ節」

（かなやまおどり・からめぶし）

南部藩・南部利直の時代、家臣の北十左衛門が鹿角の白根山で大金鉱を発見したことにより、南部藩の財政は大いに潤いました。人々は新たな鉱脈の発見による繁栄を喜び、古くから伝わる「からめ節」に金の精錬作業を表す手ぶりを加えて踊ったと伝わっております。

この踊りは「金山踊り」とも呼ばれ、鉱山で働く人々の姿や豊作・繁栄への願いが込められています。

その後、明治初期になると花柳界のお座敷唄として受け継がれ、現在も盛岡市の芸妓衆によって大切に伝承されています。

盛岡市三ツ割一丁目二一三
TEL 六六三一〇九〇

大切な家族だから、
安心・ゆとりのある
新しい暮らしを…。

サービス付き高齢者向け住宅

ケアヴィレッジ
よろこび

重介護・認知症のことなど、お気軽にご相談下さい。

盛岡市三本柳2地割32-1
TEL019-681-8071 FAX019-681-8072

K 足場からイベント会場設営まで
— なんでもお貸し致します —

仮設ハウス・トイレ等各種リース業

有限会社 **メンテナンス不來方**

● お気軽にお電話下さい ●

岩手県紫波郡矢巾町白沢第2地割177
TEL (019) 697-1386
FAX (019) 697-1393
携帯 090-3365-0162

手古舞衣裳・お支度

(子供から大人まで承ります)

あなたの佳き日の

想い出を大切に……



盛岡八幡宮祭典
「こまこ」装



盛岡レンタルコスチューム協会会員
ブライダル級コンサルタント

総本店・ブライダルサロン

●ご予約・お問い合わせは………
〒020-0042 盛岡市新田町7-29

019-653-5666



巴漆工

TEL. 019-622-5334 FAX. 019-622-5310

MAIL. data@tomoemax.co.jp URL. https://tomoemax.co.jp

■本 社 工 場 〒020-0885 盛岡市紺屋町5-32
■南 大 通 B A S E 〒020-0874 盛岡市南大通1-10-24

岩手県指定無形民俗文化財

盛岡秋まつりを応援します。

消防防災用品総合商社



互光商事株式會社

創業昭和22年

〒028-3621 矢中町広宮沢11-501-14(流通センター南側)

TEL 019-639-0505 FAX 019-639-0808 URL <http://www.goko-shoji.co.jp>



アプリひとつでスマートに！トヨタのカーシェア

24時間いつでも出発・返却が可能！
深夜の利用も、早朝の利用も便利。



※車両により配達が異なります

公式WEBサイトはこちら



株式会社 新鋭



NEW **AQUA**

岩手県産の車で、
いわてのみちをともに。

T-MIG 岩手トヨペット

70TH Anniversary

本社／盛岡市上田2丁目19-40
TEL.019-651-3211
<https://iwate.toyopet-dealer.jp/>



岩手県指定無形民俗文化財 盛岡山車 を応援しています



花蓮－盛岡

手足情深・情比石堅
友情は兄弟のように深く 石よりも堅い

盛岡花蓮友好協会



あなたの住んでいる街と一緒に守りませんか？

盛岡市総務部
危機管理防災課消防対策室
TEL 019-626-7404

団員募集 盛岡市消防団

岩手県指定無形民俗文化財「盛岡山車」を応援します



快適環境サプライヤー



設備のことなら
何でもご相談
ください

TEL. 019-604-7511

本社 盛岡市盛岡駅西通二丁目17番10号



車買取

新・中古車販売
まかせて安心

どんなことでもご相談ください

エイトクルーズ

盛岡市茶畑1-19-2(茶畑交差点)



岩手県指定無形民俗文化財

盛岡秋まつりを応援します！

株式会社 リードコナン

代表取締役 伊 東 正 文

〒020-0056 岩手県盛岡市太田七丁目2番5号

TEL : 019-656-3600 / FAX : 019-656-3601

URL : <https://www.leadkonan.co.jp/>

人も地球も健康に

Yakult



岩手ヤクルト販売株式会社

〒020-0125 盛岡市上堂4-3-4 TEL.019 (641) 8960

<https://www.yakult-east.jp/iwate/>

TORYO
KOHOKU

社団法人印刷株式会社

新VALUE!!



岩手の価値を次のステージへ

紙もデジタルも。名刺一枚から、お手伝いします。



真心と信頼を大切に

盛岡 肴町

山田洋行仏壇仏具店

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町11-19

TEL **019(622)5444**

FAX **019(622)5444**
<https://www.yamadayoukou.com/>

営業時間 AM8:00~PM6:00

盛岡山車を応援します

お車の事でしたらお気軽にどうぞ
有限会社 親和自動車整備工場

24時間365日ロードサービス

盛岡市神子田21-10 (朝市入口)
TEL 019-651-5488 FAX 019-651-1541

古き良き伝統の中に

新しい文化を見い出す

ご家族の想いを大切に

皆さまの想いを形に

本社
盛岡市南大通二丁目2-6
TEL 019-622-2343
株式会社 駒木葬祭

盛岡南ドライビングスクール

全車種教習実施中

盛岡市本宮字林崎1-1
TEL 019-658-1011
FAX 019-658-1013
URL <http://www.moriokaminami.jp>

元祖 じゃんと
お祭り

差手鍋とジャンボに
会いに行こう！
日月火開催中！

公式LINEからお買い求め頂けます

LINE

盛岡秋まつりを応援します！

街なかにぎわい市
おでって屋台村

祭

10月3日(土) 13:00 開場
13:30 開演

ブラザおでって
立川只四楼
ふるさと独演会

前売券 2,000 円

詳しくはこちら→

(公財)盛岡観光コンベンション協会 TEL 019-621-8800

街なかさんさ踊り
2026→'27

盛岡市の街なかで、年がら年じゅう
さんさ踊りをたのしむべ～

さんサンデー
第3日曜は、さんさの日

開催スケジュールはこちらから▶

主催・問合せ (公財)盛岡観光コンベンション協会 TEL 019-621-8800 (第2火曜日を除く平日9:00～17:00)



有限会社

三戸町 魚 番 け



hoshikawa_gyoten



星 川 魚 店

(有)星川魚店 Facebook



代表取締役 星川 将司

盛岡市本町通三丁目17番38号 TEL (622) 4310 FAX (622) 4527

FOR THE YEAR ONLY 8 FLOATS PARADE---NOT TO BE MISSED

Morioka Hachimangu shrine, established some 340 years ago, had been a tutelary shrine of the Nambu province in the Edo period. The Dashi floats of Morioka-Hachimangu Festival—or Morioka Aki-matsuri autumn festival—the biggest festival for a tutelary deity—held annually from Sept.14 to16, started in 1709 to celebrate the completion of 23 towns around the former Morioka-jo Castle.



Beautifully decorated floats, called *Nambu-furyu-dashi*, march around the city for three days. Each team spends almost half a year to complete its for-the-year-only float by featuring famous scenes of *Kabuki* plays or legendary scenes of the history. Almost 100 members of each float-team pull thier float, or perform traditional folk tunes called “*Nambu-kiyari-ondo* chants” which is the highlight of the festival. Children become Kodaiko drummers over two-weeks’ training prior to the festival. Some ladies and girls march charmingly in the front row in their *Tekomai* style which is the traditional festive attire of the Shinto.

Main attractions: parades & ceremony

“Hachiman-kudari Parade” ①1PM, Sept.14, Mon. ②Hachiman-dori St.

“Dashi Oemaki evening Parade” ①6PM, Sept.15, Tue. ②Odori St.

“Yabusame” (discharging arrows ceremony on horseback)

①1PM, Sept.16, Wed. ②Morioka Hachimangu Shrine

(MTCA©2026)



＼地元岩手の／
オリジナルグッズ
好評発売中



平金商店

パステル館

盛岡市肴町8-18 019(652)2881

営業時間 10:00～18:00 定休日 第1・第3木曜日

Coca-Cola®

Michinoku
Coca-Cola Bottling